

1. 組織名

林産物貿易対策全国協議会事務局(事務局(社)日本林業協会)

2. 提出意見①

該当する交渉分野

物品市場アクセス

意見

森林は、国土の保全や地球温暖化防止など極めて重要な役割を果たしており、貨幣価値に換算して年間70兆円以上の価値を供給しているが、それを担っているのは、林業、木材産業、山村である。しかしながら、近年、木材需要は低迷し、国産材の自給率は3割以下にまで落ち込み、また、価格も昭和55年当時に比べ、1～3割という極めて深刻な状況となっており、林業、木材産業、山村は、危機的な状況にある。このため、木材で残されている有税品目の合板、SPF製材品等の関税が、撤廃されると輸入材の更なる拡大を招くなど、死活問題である。については、先の衆・参農林水産委員会でも決議されたように、「国内の温暖化対策や木材自給率向上のための森林整備に不可欠な合板、製材の関税に最大限配慮する」ようにされたい。

※ 同一の交渉分野について、2つ以上意見等を提出される場合は、「提出意見」の行をコピーの上、行を追加願います。

※ 異なる交渉分野について、意見等を提出される場合は、シートを分けて記入・提出願います。